

令和 7 年度

鹿屋体育大学入学者選拔要項

体育学部

- ・ 総合型選抜 (S S) 入試
- ・ 学校推薦型選抜
- ・ 一般選抜
- ・ 帰国生徒選抜
- ・ 社会人選抜
- ・ 私費外国人留学生入試



国立大学法人

鹿屋体育大学

National Institute of
Fitness and Sports in KANOYA

令和 6 年 7 月

目 次

I 学部、課程及び入学定員	1
II 入学者選抜方法等	1
総合型選抜（SS）入試	2
学校推薦型選抜	5
一般選抜	8
特別選抜（帰国生徒・社会人）	10
私費外国人留学生入試	10
III 欠員補充	10
IV 個別の入学資格審査	10
V その他	11
別紙1 令和7年度鹿屋体育大学入学者選抜方法等	13
別紙2 令和7年度鹿屋体育大学入学者選抜の実施教科・科目等	14
別紙3 令和7年度特別選抜方法（帰国生徒）	15
別紙4 令和7年度特別選抜方法（社会人）	16
別紙5 令和7年度私費外国人留学生入試方法	17
◆入学者選抜試験実施状況（学部）（過去3年）	18
◆一般選抜における合格者の最高点・最低点・平均点	19
◆本学までの主な交通経路	20
◆鹿屋体育大学位置図	21
◆情報端末必携化について	21

* お知らせ *

本学が行う入学者選抜試験の合否判定基準や試験科目の採点・評価基準及び個人の試験成績の開示請求などについては、今後、発表する各学生募集要項で確認してください。

なお、昨年度の入学者選抜試験結果を本学のホームページに掲載しておりますので、本学を受験する際の参考としてください。

* 本学ホームページ <https://www.nifs-k.ac.jp/>

令和7年度 鹿屋体育大学入学者選抜要項

鹿屋体育大学の使命・教育理念

1981年に開学した国立大学唯一の体育系単科大学である鹿屋体育大学は、スポーツ・武道及び体育・健康づくりの分野において実践的かつ創造的で市民性、国際性を備えたリーダー・指導者を養成することを使命とし、本学の教育課程を核に、社会人としての豊かな教養の涵養や将来を展望し、勤労観・職業観を醸成しつつも、体育学に関してあらゆる専門性の深化と充実を目指します。

アドミッション・ポリシー（AP）求める学生像

- ① 体育学を学ぶための基礎的な力を身に付けている学生
文系・理系に偏ることのない基礎学力とともに、自分の得意分野の実技能力をも身に付けている学生
- ② 自己表現ができる学生
自分が身に付けた学力や実技で得た経験値を総合的に活用・応用し、スポーツ・武道および体育・健康づくりに関する新たな課題やその解決策を考察し、他者に伝えることができる学生
- ③ 新たな課題に挑む意欲のある学生
礼節とスポーツマンシップを身に付けた、新たな課題に進んで挑戦しようとする、感性豊かで協調性のある学生

I 学部、課程及び入学定員

学 部	課 程	入学定員
体育学部	ス ポ ー ツ 総 合 課 程	120人
	武 道 課 程	50人
合	計	170人

スポーツ総合課程

トップレベルのアスリートの育成や科学的サポート、ジュニア期からの一貫指導、生涯にわたるスポーツ・健康づくりのコーディネートなどに関心を持ち、同分野で指導者や競技者をを目指す者を育成することを目的とした教育課程を編成しており、当該課程を専攻する者は、自身の進路選択に合わせて講義や実技を履修することができます。

武道課程

武道に関心を持ち、同分野で指導者や競技者をを目指す者を育成することを目的とした教育課程を編成しており、当該課程を専攻する者は、武道に関する講義や実技（柔道、剣道）を必ず履修することになります。

II 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、令和7年度鹿屋体育大学入学者選抜方法等（13頁 別紙1を参照）に基づき、次に掲げる総合型選抜（SS）入試、学校推薦型選抜、一般選抜、特別選抜（帰国生徒、社会人）、私費外国人留学生入試により行います。

総合型選抜（ＳＳ）入試

1 入学試験の基本方針

- スポーツ・武道の分野で極めて優れた競技能力を有し、近い将来国際大会等で活躍しうる資質について競技実績により判断します。
 - 本学への明確な志望動機や入学後の競技や学生生活に関するビジョンのほか、リーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて自己推薦書や「プレゼンテーション＋口頭試問」試験により判断します。
- ※ＳＳとは、スーパー・スチューデント（Super Student）の略で、競技能力の特に高い者を指します。

2 選抜方法

総合型選抜（ＳＳ）入試は、本学が行う第１次選考（競技歴及び意欲等審査）及び第２次選考（「プレゼンテーション＋口頭試問」試験、健康診断）により選抜します。

なお、大学入学共通テストは課しません。

3 学部、課程及び募集人員

学 部	課 程	募集人員
体育学部	ス ポ ー ツ 総 合 課 程	10人
	武 道 課 程	5人
合	計	15人

（注）次頁「5 選抜日程等」のエントリー・出願受付期間内であっても、第１次選考合格者が募集人員を超えた場合は、募集を締切ることがあります。

合格者が募集人員に満たなかった場合は、学校推薦型選抜の合格者で補充します。

4 出願資格

総合型選抜（ＳＳ）入試に出願できる者は、次の(1)～(6)のすべてに該当し、かつ、エントリー及び入学願書を提出のうえ、面談を受けた者でなければなりません。

(1) 次の各号のいずれかに該当する者

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和７年３月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和７年３月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和７年３月31日までにこれに該当する見込みの者

(2) 合格した場合、入学を確約することができる者（本学を第１志望とする者）

- (3) 本学への志望動機が明確であり、将来、スポーツ・武道の分野で、社会に貢献する意欲を有する者
- (4) スポーツ・武道の競技種目で、極めて優れた競技力を有し、その競技種目で本学において積極的・継続的に向上を目指す者又は極めて高度な専門的知識・技能を身に付けた指導者を目指す者

(5) 競技歴が以下のいずれかに該当する者

- ① オリンピック、世界選手権、アジア大会等の各種国際大会への出場者
- ② 全日本ユース・ジュニアの代表選手又はそれに相当する者
- ③ 日本選手権大会でベスト８以上の競技成績を有する者
- ④ 全国高等学校大会で２位以上の競技成績を有する者

（注）ア ①の国際大会には、交流試合・親善試合は該当しない。

イ ②～④は、令和5年4月1日以降の競技歴とする。

ただし、大会の開催初日が令和5年4月1日以降のものに限る。

ウ ③及び④に該当する競技種目が団体競技の場合は、当該試合にレギュラーとして出場し、中心的に活躍した選手とする。

(6) 調査書の全体の学習成績の状況が3.0以上の者

5 選抜日程等

エントリー・出願受付（本学指導予定教員等経由）	令和6年9月2日（月）～9月17日（火） （注）エントリー・出願受付期間内であっても、第1次選考合格者が募集人員を超えた場合は、募集（エントリー・出願受付）を締切ることがあります。
面談	
第1次選考（競技歴及び意欲等審査）	エントリー・出願後、書類の内容をもとに審査を行います。
第2次選考（「プレゼンテーション＋口頭試問」試験，健康診断）	令和6年10月15日（火） 9：00～12：00
合格者発表日	令和6年11月1日（金）

◎総合型選抜（SS）入試選考の流れ

①エントリー・出願（本学指導予定教員経由） → ②面談 → ③出願受理 → ④第1次選考（競技歴及び意欲等審査） → ⑤第1次選考可否通知 → ⑥第2次選考（「プレゼンテーション＋口頭試問」試験，健康診断） → ⑦合格者発表

6 本学が行う試験

(1) 第1次選考（競技歴及び意欲等審査）

志願者が提出した自己推薦書，競技歴調査書，調査書等を総合的に評価します。

(2) 第2次選考（「プレゼンテーション＋口頭試問」試験，健康診断）

第1次選考合格者に対して、「プレゼンテーション＋口頭試問」試験及び健康診断を行います。

① 「プレゼンテーション＋口頭試問」試験

本学で学びたいという意欲や個性をみるため、複数の試験員による「プレゼンテーション＋口頭試問」試験を行います。

② 健康診断

入学後の競技生活における支障の有無を確認するため、受験者全員に健康診断を実施します。

内容は、健康調査票による問診と心電図並びに心臓超音波検査を行います。

7 総合型選抜（SS）入試不合格者の取扱い

総合型選抜（SS）入試の結果、不合格となった者は、出願資格を満たせば本学の学校推薦型選抜に出願することができます。（5頁 学校推薦型選抜を参照）

また、大学入学共通テストのうち本学が指定した教科・科目を受験した者は、本学の一般選抜に出願することができます。（8頁 一般選抜を参照）

これらの場合は、所定の手続きをとってください。

8 その他

本選抜に関する募集要項は、5月中旬に公表しております。詳細については、11頁の大学案内等の請求方法を参照してください。

学校推薦型選抜

1 入学試験の基本方針

- スポーツ・武道の分野で高い競技能力を有し、将来トップレベルの競技者になりうる資質について、課程別に指定した実技検査により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりを指導・普及させるための基礎的な知識、また指導・普及における課題に対する思考・判断・表現力について小論文により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて面接により判断します。

2 選抜方法

学校推薦型選抜は、出身学校長の推薦に基づき、本学が行う試験（小論文、面接及び実技検査）の成績、調査書、競技歴調書及び推薦書の内容を総合して選抜します。

なお、大学入学共通テストは課しません。

3 学部、課程及び募集人員

学 部	課 程	募集人員
体育学部	ス ポ ー ツ 総 合 課 程	50人
	武 道 課 程	20人
合	計	70人

4 推薦要件

学校推薦型選抜に出願できる者は、次の(1)～(5)のすべてに該当する者としします。

(1) 次の各号のいずれかに該当する者で出身学校長が責任を持って推薦し得る者（既卒者については卒業後1年以内）

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(2) 本学が定めた令和7年度の強化種目において、以下のいずれかの競技成績を有する者

◎強化種目：[スポーツ総合課程]

陸上競技，体操競技，水泳，バスケットボール，サッカー（男子），テニス，
バレーボール，海洋スポーツ（セーリング，ローイング），自転車競技

[武道課程]

柔道，剣道，なぎなた（女子）

① スポーツ総合課程

（個人種目）

- ・全国大会ベスト16以上の競技成績を有する者
- ・公式ランキング16位以上の競技成績を有する者
- ・ブロック大会ベスト8以上の競技成績を有する者

- ・ブロック大会の種目別・団体総合ベスト8以上の競技成績を有する者（テニス，体操競技，駅伝）（団体種目※）
 - ・全国大会又はブロック大会に出場した競技成績を有するレギュラーメンバー
 - ・ブロック単位での優秀選手，強化選手
- ※ 団体種目とは，バスケットボール，サッカー（男子），バレーボールの種目を指します。

② 武道課程

- ・全国大会ベスト16以上の競技成績を有する者（団体はレギュラーメンバーのみ）
- ・ブロック大会ベスト8以上の競技成績を有する者（団体はレギュラーメンバーのみ）
- ・ブロック単位での優秀選手，強化選手
- ・金鷲旗高校柔道大会又は玉竜旗高校剣道大会において連続15人以上勝ち抜いた者

- (3) 当該スポーツ・武道の分野においてその活動を継続し，競技力の向上に努める者
- (4) 調査書の全体の学習成績の状況が3.0以上の者
- (5) 本学の教育課程を履修するための学力を有する者

5 選抜日程等

出 願 期 間	令和6年11月1日（金）～11月6日（水）
選 抜 日 程	令和6年11月21日（木）・11月22日（金）
合格者発表日	令和6年12月2日（月）

6 本学が行う試験

- (1) 本学が行う試験は，小論文，面接及び実技検査です。

① 小論文

本学の教育を受けるにふさわしい資質をみるため，競技スポーツ，生涯スポーツ，武道，健康・体力等の領域から小論文を課します。

② 面接

本学の教育を受けるにふさわしい適性をみるため，複数の面接員による個人面接を行います。

③ 実技検査（専門種目検査）

受験者の競技特有の資質及び将来性を総合的に評価するために，実技検査（専門種目検査）を行います。

下記のとおり課程別に指定した実技検査種目AからOまでの中の1種目を選択することになります。

ア スポーツ総合課程

A陸上競技 B体操競技 C水泳 Dバスケットボール Eサッカー(男子)(フットサルを除く。)
Fテニス Gバレーボール 海洋スポーツ（セーリング：Hヨット Iボードセーリング，
ローイング：Jボート Kカヌー） L自転車競技

イ 武道課程

M柔道 N剣道 Oなぎなた（女子）

(2) 出身学校が作成する書類（出願書類）

① 調査書

出身学校長により作成された調査書を審査の対象とします。

② 競技歴調書

競技者としての実績，成果をみるために，出身学校長等が詳細に記入した各競技大会における成績を審査の対象とします。

③ 推薦書

出身学校長が具体的に記入したものを審査の対象とします。

(3) 健康調査

実技検査の安全を期するため，受験者全員に健康調査票を提出していただきます。本調査は実技検査を安全に実施することを目的としており，結果が合否判定に影響することはありません。

なお，健康調査票により必要と認める者（当日お知らせします。）については，試験当日に問診と心電図等の検査を行います。

7 学校推薦型選抜不合格者の取扱い

学校推薦型選抜の結果，不合格となった者で大学入学共通テストのうち本学が指定した教科・科目を受験した者は，本学の一般選抜を受験することができます。（8頁 一般選抜を参照）

この場合は，所定の手続をとってください。

一般選抜

1 入学試験の基本方針

- 入学後の教育に十分に対応し自らの趣向性にあうように、文系・理系に特に偏ることなく、さらにこれからのグローバル化した社会に対応するために外国語の基礎学力を備えているかについて、大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目の成績により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力、および知識や経験に基づく思考・判断・表現力などについて「プレゼンテーション＋口頭試問」試験により判断します。
- スポーツ・武道に関する基礎的な実技力またはあらゆるスポーツに関する基礎的な身体資質の特性を課程別に指定した実技検査により判断します。

2 選抜方法

一般選抜は、令和7年度大学入学共通テスト並びに本学が行う試験（「プレゼンテーション＋口頭試問」試験、実技検査）の成績、調査書及び指定調書の内容を総合して選抜します。

3 学部、課程及び募集人員

学 部	課 程	募集人員
体育学部	ス ポ ー ツ 総 合 課 程	60人
	武 道 課 程	25人
合	計	85人

4 出願資格

一般選抜に出願できる者は、次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの教科・科目の中から本学が指定する3教科・3科目を受験した者（9頁 本学が課す令和7年度大学入学共通テストの教科・科目を参照）でなければなりません。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者

5 選抜日程等

出 願 期 間	令和7年1月27日（月）～2月5日（水）
選 抜 日 程	令和7年2月25日（火）・2月26日（水）
合格者発表日	令和7年3月6日（木）

- (注) 1 本学は分離分割方式の前期日程のみで試験を実施します。
2 本学を志願する者は、他の国立大学・学部の後期日程に出願することができます。

6 本学が行う試験

- (1) 本学が行う試験は、「プレゼンテーション＋口頭試問」試験及び実技検査です。

① 「プレゼンテーション＋口頭試問」試験

本学の教育を受けるにふさわしい適性をみるため、複数の試験員による「プレゼンテーション＋口頭試問」試験を行います。

② 実技検査

受験者の基礎的な運動技能や身体資質を測定するため、実技検査を行います。

下記のとおり課程別に指定した実技検査種目又は運動能力検査〔スポーツ総合課程のみ〕で実施します。（AからOの中から1種目を選択することになります。）

ア スポーツ総合課程

A陸上競技 B器械運動 C水泳 Dバスケットボール Eサッカー Fテニス
Gバレーボール 海洋スポーツ（セーリング：Hヨット I ボードセーリング、ローイング：

J ポート Kカヌー) L野球 M運動能力検査※

※ 運動能力検査の検査内容は、自転車エルゴメータによる持久性テスト、垂直跳テスト、リバウンドジャンプテスト、敏しょう性テストです。

イ 武道課程

N柔道 O剣道

(2) 出身学校が作成する書類（出願書類）

・調査書

出身学校長により作成された調査書を審査の対象とします。

(3) 本人が作成する書類（出願書類）

・指定調査書

生徒会（学友会）活動、ボランティア活動及びスポーツ・文化活動等について、記載された内容に基づき審査を行います。

(4) 健康調査

実技検査の安全を期するため、受験者全員に健康調査票を提出していただきます。本調査は実技検査を安全に実施することを目的としており、結果が合否判定に影響することはありません。

なお、健康調査票により必要と認める者（当日お知らせします。）については、試験当日に問診と心電図等の検査を行います。

7 本学が課す令和7年度大学入学共通テストの教科・科目

(1) 令和6年度以前の大学入学共通テスト成績の利用は行いません。

(2) 国語又は数学から1教科・1科目、地理歴史、公民、理科、情報から1教科・1科目、外国語から1科目の合計3教科・3科目を受験していることが条件です。

なお、本学が指定する教科・科目数を超えて受験した場合は、高得点となる3教科・3科目を合否判定に用います。ただし、地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において2科目を受験する場合には、第1解答科目の得点を用います。

●新教育課程履修者

教科		科目	教科・科目の選択の方法
国語		『国語』	左記の2教科・4科目のうちから1教科・1科目を受験していること。
数学	①	『数学Ⅰ』 『数学Ⅰ，数学A』	
	②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	
地理歴史		『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』	左記の4教科・12科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 ただし、『地理総合／歴史総合／公共』及び『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、そのうちから2出題範囲を選択解答していること。
公民		『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』	
理科		『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	
情報		『情報Ⅰ』	
外国語		『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の1教科・5科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 (『英語』を選択する者は、リーディングとリスニングの双方を受験すること。)

※○数字はグループを表す。

●旧教育課程履修者

教 科		新教育課程による科目	旧教育課程履修者に対する経過措置	
			経過措置科目	教科・科目の選択の方法
国 語		『国語』	なし	左記の新教育課程による科目と経過措置科目を合わせた2教科10科目から、1教科1科目を受験していること。
数 学	①	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅰ』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』 『旧数学Ⅰ』	
	②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	『旧数学Ⅱ・旧数学B』 『旧数学Ⅱ』 『旧簿記・会計』 『旧情報関係基礎』	
地理歴史		『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』	『旧世界史A』『旧世界史B』 『旧日本史A』『旧日本史B』 『旧地理A』『旧地理B』	左記の新教育課程による科目と経過措置科目を合わせた4教科23科目から、1教科1科目を受験していること。 ただし、『地理総合／歴史総合／公共』及び『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』については、そのうちから2出題範囲を選択解答していること。
公 民		『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』	『旧現代社会』『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理，旧政治・経済』	
理 科		『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』 『地学』	なし	
情 報		『情報Ⅰ』	『旧情報』	新教育課程による科目の1教科5科目から、1教科1科目を受験していること。 (『英語』を選択する者は、リーディングとリスニングの双方を受験すること。)
外 国 語		『英語』『ドイツ語』 『フランス語』『中国語』 『韓国語』	なし	

※○数字はグループを表す。

特別選抜

- 1 帰国生徒選抜 (15頁 別紙3を参照)
- 2 社会人選抜 (16頁 別紙4を参照)

私費外国人留学生入試

- ・私費外国人留学生入試 (17頁 別紙5を参照)

Ⅲ 欠員補充

入学手続完了者が入学定員に達しなかった場合は、追加合格によりますが、場合によっては欠員補充第2次募集を行うことがあります。

Ⅳ 個別の入学資格審査

本学に学校教育法施行規則第150条第7号（大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの）により出願しようとする者は、事前に本学の個別の入学資格審査を受ける必要があります。

申請締切：令和6年8月19日（月）〔大学入学共通テスト受験後に、本学の入学資格審査を受ける場合は、令和7年1月21日（火）〕まで

申請に先立ち、本学教務課入試係へお問い合わせください。

V その他

(1) 障害のある者等の出願

障害のある者等で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とするものは、出願に先立ち、あらかじめ本学に電話で相談してください。

なお、相談の時期は以下のとおりです。

- ① 総合型選抜（ＳＳ）入試
令和６年７月１１日（木）まで
- ② 学校推薦型選抜、帰国生徒選抜及び社会人選抜志願者
令和６年１０月１１日（金）まで
- ③ 一般選抜、私費外国人留学生入試志願者
令和７年１月７日（火）まで

(2) 学生募集要項の発表

- ① 総合型選抜（ＳＳ）入試 ５月中旬
- ② 学校推薦型選抜、帰国生徒選抜、社会人選抜及び私費外国人留学生入試 ７月下旬
- ③ 一般選抜 １１月中旬

※②③の入試はインターネット出願となりますので、本学ホームページ（受験生の皆様へ）から学生募集要項をダウンロードしてください。

※各募集要項の公表時期はあくまで予定であり、変更となることがあります。

(3) 大学案内等の請求方法

1) インターネットからの請求方法（大学案内、選抜要項のみ）

ア) テレメールによる請求方法

パソコン・スマートフォンから、鹿屋体育大学資料の一覧より選んで請求できます。

① テレメールのサイトをご利用ください。



テレメール

インターネット	
https://telemail.jp	
QRコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。	

② 資料請求番号（６桁）を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金(送料含む)
大学案内	568112	215円
入学者選抜要項	588112	180円
大学案内+入学者選抜要項	568102	250円

③ 移動後はページ内のガイダンスに従って登録してください。

上記ア) の請求方法についてのお問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター
I P 電話 050-8601-0102 (9:30~18:00)

イ) 大学情報センターの「モバっちょ」での請求方法

携帯電話・パソコン・スマートフォンから請求できます。

① モバっちょのサイトをご利用ください。

【URL】<http://djcm-b.jp/nifs-k/>



② 移動後はページ内のガイダンスに従ってください。

上記イ)の請求方法についてのお問い合わせ先

大学情報センター株式会社モバっちゅカスタマーセンター
電話 050-3540-5005 (平日10:00~18:00)

2) 本学へ郵送での請求方法(大学案内、選抜要項、総合型選抜(SS)入試学生募集要項を請求できます)

本学へ郵送いただいた返信用封筒(レターパックライト)に、ご希望の資料を封入の上、郵送にてお届けいたします。



詳しくは、本学ホームページ(<https://www.nifs-k.ac.jp/>)の「受験生の皆様へ」→「資料請求」をご覧ください。

大学へ直接請求する場合の問い合わせ先

〒893-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地

鹿屋体育大学教務課入試係

電話 0994-46-4869

E-mail nyushi@nifs-k.ac.jp

(4) 入試情報の提供

本学ホームページ(<https://www.nifs-k.ac.jp/>)で、下記の入試情報及び各種情報を提供します。

① 出願状況に関する情報(一般選抜)

【実施期間】 令和7年1月27日(月)~2月5日(水)

※期間は変更になる場合があります。

【情報内容】 各募集単位の志願者数及び倍率

【情報の更新】 情報は、毎日17時頃更新します。

ただし、土曜日、日曜日は更新しません。

② 合格に関する情報

【実施期間】

(総合型選抜(SS)入試)

令和6年11月1日(金)~11月7日(木)

(学校推薦型選抜、帰国生徒選抜及び社会人選抜)

令和6年12月2日(月)~12月8日(日)

(一般選抜及び私費外国人留学生入試)

令和7年3月6日(木)~3月12日(水)

【情報内容】 合格者の受験番号

③ 追加合格及び欠員補充第2次募集に関する情報

【実施期間】 令和7年3月28日(金)以降の本学が定める期間

【情報内容】 追加合格及び欠員補充第2次募集実施の有無

(5) 大学案内について

毎年7月に発行している大学案内にて、鹿屋体育大学の教育課程、授業内容、学校生活等について掲載されておりますので、ご覧ください。

令和 7 年度鹿屋体育大学入学者選抜方法等

(一般選抜、専門学科・総合学科卒業生選抜、総合型選抜)

選 抜 方法等	個別学力検査等								専 門 学 科 ・ 総 合 学 科 生 抜 卒 選 抜	総 合 型 選 抜	個 別 学 力 検 査 等 の 程 度	備 考 〔 欠員の 補充の 方法等 〕
	個別 学力 検査を課する	実技検査等				2 段階選抜						
		実技検査を課する	問「プレゼンテーション＋口頭試問」試験を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階選抜に合格者数	その他 定員に対する倍率				
学部・ 課程名												
体育学部 スポーツ 総合課程	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	一般選抜 令和7年	追加合格によるが、場合によっては欠員補充第2次募集を行うことがあります。
体育学部 武道課程	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	2月25日(火) ・26日(水)	

(学校推薦型選抜、特別選抜、私費外国人留学生入試)

選 抜 方法等	学校推薦型選抜								帰国生徒・社会人等 のための特別選抜			私費外国人 留学生入試	備 考
	入学定員の一部について，出身学校長の推薦に基づき， 学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する							学校推薦型選抜募集人員	帰国生徒	中国引揚者等 生徒	社会人		
	個別学力検査を免除し，大学入学共通テストを課する	個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する	実技検査等										
			実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語に おける リスニング テストを 課する	その他						
学部・ 課程名													
体育学部 スポーツ 総合課程	×	○	○	○	○	×	×	50人	○	×	○	○	
体育学部 武道課程	×	○	○	○	○	×	×	20人	○	×	○	○	

令和7年度鹿屋体育大学入学者選抜の実施教科・科目等

別紙2

学部・学科等名 及び入学定員等 【令和6年度】 【志願倍率】		学力検査等 の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名	個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									その他の 選抜方法等		
				教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	数学	地歴・ 公民	理 科	情 報	外国語	実技	「プレゼン テーション＋口頭 試問」試験		配点 合計	
体育学部 170人 【1.9】 （前期85人） 総合型 選抜(SS) 15人 その他 70人	スポーツ 総合課程 120人 （前期60人） 総合型 選抜(SS) 10人 その他 50人	前期 2月25日 ・2月26日	9頁「一般選抜」の「7 本学が課す令和7 年度大学入学共通テストの教科・科目」をご 参照ください。	その他	実技検査 「プレゼン テーション ＋口頭試 問」試験		大学入学共通 テスト	200	200	200				600	学校推薦型 帰国生徒 社会人 外国人 追加合格 欠員補充			
							個別学力検査				300	100	400					
							計	200	200	200	300	100	1000					
	武道課程 50人 （前期25人） 総合型 選抜(SS) 5人 その他 20人	前期 2月25日 ・2月26日	9頁「一般選抜」の「7 本学が課す令和7 年度大学入学共通テストの教科・科目」をご 参照ください。	その他	「プレゼン テーション ＋口頭試 問」試験		第1次選考：自己推薦書、競技歴調書、調査書、推薦書、面談報告書を総 合的に判定します。 第2次選考：「プレゼンテーション＋口頭試問」試験及び健康診断の結果を 総合的に判定します。									学校推薦型 帰国生徒 社会人 外国人 追加合格 欠員補充		
							大学入学共通 テスト	200	200	200				600				
							個別学力検査				300	100	400					
				9頁「一般選抜」の「7 本学が課す令和7 年度大学入学共通テストの教科・科目」をご 参照ください。	その他	「プレゼン テーション ＋口頭試 問」試験		計	200	200	200	300	100	1000	追加合格 欠員補充			
								第1次選考：自己推薦書、競技歴調書、調査書、推薦書、面談報告書を総 合的に判定します。 第2次選考：「プレゼンテーション＋口頭試問」試験及び健康診断の結果を 総合的に判定します。										
								大学入学共通 テスト	200		200			200				600
				9頁「一般選抜」の「7 本学が課す令和7 年度大学入学共通テストの教科・科目」をご 参照ください。	その他	「プレゼン テーション ＋口頭試 問」試験		個別学力検査					300	100	400	追加合格 欠員補充		
								計	200		200			200	300		100	1000
								第1次選考：自己推薦書、競技歴調書、調査書、推薦書、面談報告書を総 合的に判定します。 第2次選考：「プレゼンテーション＋口頭試問」試験及び健康診断の結果を 総合的に判定します。										
				9頁「一般選抜」の「7 本学が課す令和7 年度大学入学共通テストの教科・科目」をご 参照ください。	その他	「プレゼン テーション ＋口頭試 問」試験		大学入学共通 テスト	200		200			200			600	学校推薦型 帰国生徒 社会人 外国人 追加合格 欠員補充
								個別学力検査						300	100	400		
								計	200		200			200	300	100	1000	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

本学が指定する教科・科目数を超えて受験した場合は、高得点となる3教科・3科目を合否判定に用います。ただし、地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において2科目を受験した場合には、第1解答科目の得点を用います。また、『地理総合／歴史総合／公共』及び『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、そのうちから2出題範囲を選択解答していることとします。

「英語」を選択する者は、リーディングとリスニングの双方を受験することになります。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、及び「情報」を200点満点に換算します。

「外国語」のうち『英語』については、リーディング100点及びリスニング100点の合計200点満点です。ただし、リスニングを免除された者は、リーディングの点数を200点満点に換算します。武道課程受験者の実技検査評価が90点未満となった場合には、不合格となります。

令和7年度特別選抜方法（帰国生徒）

鹿屋体育大学

実施学部・課程名	体育学部 スポーツ総合課程，武道課程
募 集 人 員	各課程とも若干人
出 願 要 件	日本国籍の者又は日本国の永住権を有する外国籍の者で，保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受け，次の(1)～(6)のいずれかに該当する者 (1) 外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を令和5年（2023年）4月1日から令和7年（2025年）3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 ただし，外国において最終学年を含めて2年以上継続して正規の学校教育を受けていること。 なお，外国に設置された学校であっても，日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学して教育を受けた者は，その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。 (2) 外国において，スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を令和5年（2023年）4月1日から令和7年（2025年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者 (3) 外国において，ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和5年（2023年）4月1日から令和7年（2025年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者 (4) 外国において，フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和5年（2023年）4月1日から令和7年（2025年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者 (5) 外国において，グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を令和5年（2023年）4月1日から令和7年（2025年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者 (6) 外国において，国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を令和5年（2023年）4月1日から令和7年（2025年）3月31日までに修了した者又は修了見込みの者
選 抜 方 法 等	本学が行う試験（小論文，面接及び実技検査）及び出願書類を総合して選抜します。 なお，大学入学共通テストは課しません。
出 願 期 間	令和6年11月1日（金）～11月6日（水）
選 抜 期 日	令和6年11月21日（木）・11月22日（金）
合 格 者 発 表 日	令和6年12月2日（月）
そ の 他	

令和 7 年度特別選抜方法（社会人）

鹿屋体育大学

実施学部・課程名	体育学部 スポーツ総合課程，武道課程
募 集 人 員	各課程とも若干人
出 願 要 件	令和 7 年 4 月 1 日現在，年齢が21歳以上であり，3 年以上社会人としての経験を有する者で，次の(1)～(8)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 外国において，学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で，文部科学大臣の指定したもの (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 (6) 文部科学大臣の指定した者 (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第 1 号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。) (8) 大学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
選 抜 方 法 等	本学が行う試験(小論文，面接及び実技検査)及び出願書類を総合して選抜します。 なお，大学入学共通テストは課しません。
出 願 期 間	令和 6 年11月 1 日（金）～11月 6 日（水）
選 抜 期 日	令和 6 年11月21日（木）・11月22日（金）
合 格 者 発 表 日	令和 6 年12月 2 日（月）
そ の 他	

令和 7 年度私費外国人留学生入試方法

鹿屋体育大学

実施学部・課程名	体育学部 スポーツ総合課程, 武道課程
募 集 人 員	各課程とも若干人
出 願 要 件	日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2024年度日本留学試験」を受験し、出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)において大学入学に支障のない在留資格を有し、次の(1)～(6)のいずれかに該当する者。ただし、「日本留学試験」は本学が指定した試験科目の合計得点が400点以上であること。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和 7 年(2025年) 3 月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 (5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者 (6) 外国において、国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者又は令和 7 年(2025年) 3 月31日までに修了見込みの者
選 抜 方 法 等	本学が行う試験（小論文、面接及び実技検査）の成績、本学が指定する日本留学試験〔①文系：日本語、総合科目、数学（コース 1，コース 2 のどちらか 1 つを選択）の 3 教科、理系：日本語、理科（2 科目自由選択）、数学（コース 1，コース 2 のどちらか 1 つを選択）の 3 教科 ②出題言語は日本語、英語のどちらでもよい。〕の成績及び出願書類を総合して選抜します。 なお、大学入学共通テストは課しません。
出 願 期 間	令和 7 年 1 月 27 日（月）～ 2 月 5 日（水）
選 抜 期 日	令和 7 年 2 月 25 日（火）・2 月 26 日（水）
合 格 者 発 表 日	令和 7 年 3 月 6 日（木）
そ の 他	日本留学試験の詳細については、独立行政法人日本学生支援機構に問い合わせてください。

◆ 入学者選抜試験実施状況(学部) (過去3年)

年 度	選抜区分	課 程	募集人員	志願者	受験者	合格者	追加合格者	入学者
令和 6 年度	総合型選抜 (SS)入試	スポーツ総合	10	8	8	8		8
		武 道	5	3	3	3		3
		計	15	11	11	11		11
	学校推薦型 選 抜	スポーツ総合	50	70	70	51		51
		武 道	20	25	25	22		22
		計	70	95	95	73		73
	一般選抜	スポーツ総合	60	187	179	75	0	69
		武 道	25	32	31	27	2	24
		計	85	219	210	102	2	93
	帰国生徒 選 抜	スポーツ総合	若干人	0	0	0		0
		武 道	若干人	0	0	0		0
		計		0	0	0		0
	社会人選抜	スポーツ総合	若干人	1	1	1		0
		武 道	若干人	0	0	0		0
		計		1	1	1		0
	私費外国人 留学生入試	スポーツ総合	若干人	1	0	0		0
		武 道	若干人	0	0	0		0
		計		1	0	0		0
	全選抜計	スポーツ総合	120	267	258	135	0	128
		武 道	50	60	59	52	2	49
		計	170	327	317	187	2	177
令和 5 年度	総合型選抜 (SS)入試	スポーツ総合	10	9	9	9		9
		武 道	5	3	3	3		3
		計	15	12	12	12		12
	学校推薦型 選 抜	スポーツ総合	50	66	66	51		51
		武 道	20	28	28	22		22
		計	70	94	94	73		73
	一般選抜	スポーツ総合	60	152	145	72	0	71
		武 道	25	38	32	27	0	27
		計	85	190	177	99	0	98
	帰国生徒 選 抜	スポーツ総合	若干人	0	0	0		0
		武 道	若干人	0	0	0		0
		計		0	0	0		0
	社会人選抜	スポーツ総合	若干人	2	2	1		1
		武 道	若干人	1	1	1		1
		計		3	3	2		2
	私費外国人 留学生入試	スポーツ総合	若干人	1	1	0		0
		武 道	若干人	0	0	0		0
		計		1	1	0		0
	全選抜計	スポーツ総合	120	230	223	133	0	132
		武 道	50	70	64	53	0	53
		計	170	300	287	186	0	185
令和 4 年度	総合型選抜 (SS)入試	スポーツ総合	10	11	10	10		10
		武 道	5	4	4	4		4
		計	15	15	14	14		14
	学校推薦型 選 抜	スポーツ総合	50	83	83	50		50
		武 道	20	27	27	21		21
		計	70	110	110	71		71
	一般選抜	スポーツ総合	60	213	200	71	0	68
		武 道	25	31	30	30	0	29
		計	85	244	230	101	0	97
	帰国生徒 選 抜	スポーツ総合	若干人	0	0	0		0
		武 道	若干人	0	0	0		0
		計		0	0	0		0
	社会人選抜	スポーツ総合	若干人	1	1	1		1
		武 道	若干人	0	0	0		0
		計		1	1	1		1
	私費外国人 留学生入試	スポーツ総合	若干人	1	1	1		1
		武 道	若干人	0	0	0		0
		計		1	1	1		1
	全選抜計	スポーツ総合	120	309	295	133	0	130
		武 道	50	62	61	55	0	54
		計	170	371	356	188	0	184

◆一般選抜における合格者の最高点・最低点・平均点

【令和6年度】

課 程	区 分	満 点	最高点	最低点	平均点	備 考
ス ポ ー ツ 総 合	合 計 得 点	1000	786	640	676.2	
武 道	合 計 得 点	1000	750	480	600.8	

【令和5年度】

課 程	区 分	満 点	最高点	最低点	平均点	備 考
ス ポ ー ツ 総 合	合 計 得 点	1000	796	617	665.2	
武 道	合 計 得 点	1000	698	500	591.2	

【令和4年度】

課 程	区 分	満 点	最高点	最低点	平均点	備 考
ス ポ ー ツ 総 合	合 計 得 点	1000	812	635	679.8	
武 道	合 計 得 点	1000	689	363	560.9	

※大学入学共通テストは、3教科3科目の合計で600点満点。

（「地理歴史」、「公民」、「数学」及び「理科」は200点満点に換算します。）

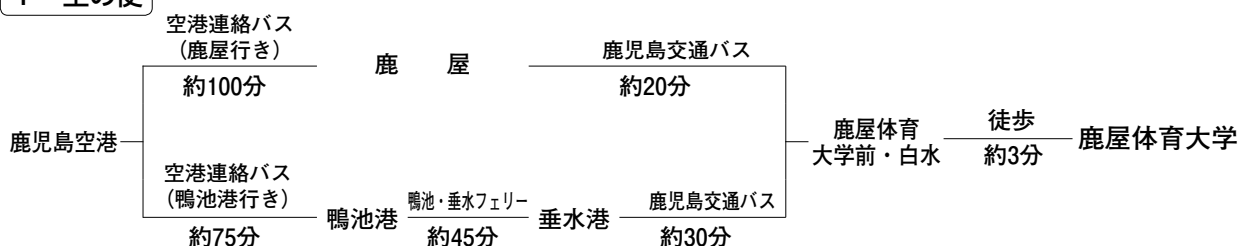
※実技検査は300点満点。

※「プレゼンテーション＋口頭試問」試験は100点満点。

※追加合格者は対象外とします。

◆本学までの主な交通経路

1 空の便



鹿児島空港からの経路

- ① 鹿児島空港から鹿屋市街地まで空港連絡バス（「^{かのや}鹿屋・^{ひがしかさの}東笠之原」行きの1系統のみ）が運行していますので、乗車し、「鹿屋」で下車してください。【所要時間 約100分】
「鹿屋」からは「^{たるみず}垂水」，「垂水港」又は「中央病院」行きのバスに乗り「^{しろみず}鹿児島体育大学前・白水」で下車してください。【所要時間 約20分】
- ② 鹿児島空港から鹿児島市内行きの空港連絡バスが出ていますが、乗車前に行き先が「^{かもいけ}鴨池港」行きであることを確認の上乗車し、終点の「鴨池港」で下車してください。【所要時間 約75分】

下車した所が鴨池・垂水フェリー発着所となっていますので、そこから「垂水港」行きフェリーに乗船してください。

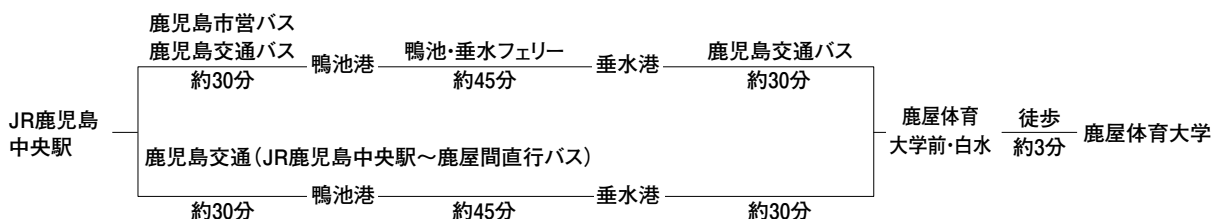
【所要時間 約45分】

垂水港からは鹿児島交通のバスが接続していますので、「^{しぶし}志布志」又は「東笠之原」行きに乗車し、「鹿児島体育大学前・白水」で下車してください。

【所要時間 約30分】

なお、タクシーを利用した場合、垂水港から本学までの所要時間は約30分です。

2 陸の便

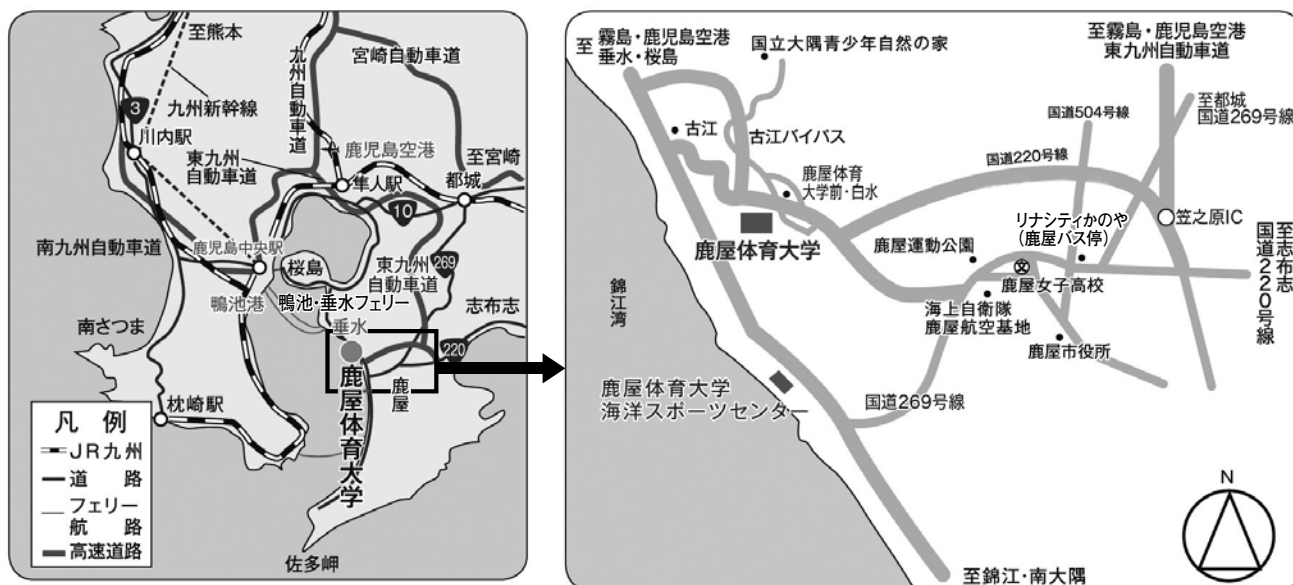


J R 鹿児島中央駅からの経路

- ① JR鹿児島中央駅前から鹿児島市営バス又は鹿児島交通バスの「鴨池港」行きに乗車し、終点の「鴨池港」で下車してください。【所要時間 約30分】
タクシーを利用した場合、JR鹿児島中央駅から鴨池港までの所要時間は約20分です。
なお、鴨池港（鴨池・垂水フェリー発着所）から本学までの経路は、「鹿児島空港からの経路」の②と同じです。
- ② JR鹿児島中央駅前から鹿児島交通のJR鹿児島中央駅～鹿屋間直行バスに乗車し、「鹿児島体育大学前・白水」で下車してください。【所要時間 約105分】

（注）交通経路によっては、便数が限られていますので、バス等の運行状況（時刻表等）を事前に確認してください。

◆鹿屋体育大学位置図



◆情報端末必携化について

本学では、情報活用能力の育成と情報通信技術を活用した実践的指導力を養成するために、情報端末を用いた教育や学習支援を実施しております。

なお、準備いただく情報端末の仕様等の詳細については、合格者に案内する入学手続資料をご確認ください。

